

ライブラリーサポーターのこの1年(深草図書館篇)

6月

スタンプラリー

6月上旬から新入生歓迎企画として、図書館スタンプラリーを開催しました。大学の図書館は高校までの学校図書館とは違い、蔵書冊数だけでなく建物も大きくなっています。そこで、まずはどこにどのような本があるかを見てもらうために、図書館の中をぐるりと一周してスタンプを集めるようにしました。参加した方からは「楽しかった」というご意見もいただきました。



2020年度も新入生歓迎企画を行いますので、みなさんぜひご参加ください！

濱岡 利奈 (文学部2回生)

9月

全国高等学校ビブリオバトル 京都府大会

本の魅力を伝えて、観客にその本を読みたいと思わせるか、それがビブリオバトルです。2018年度も龍谷大学で高校生のビブリオバトルを開催しましたが、2019年度も数多くの高校生の皆さんと観客の方々に参加して頂き、昨年度以上に熱気のある楽しい大会となりました。発表者の方々は、各々がおすすりめしたい、とっておきの本の魅力を自身の言葉で一息懸命に伝え、結果に関わらず、皆さんにとって良い思い出になったのではないかと思います。我々ライブラリーサポーターは、運営側として、参加者の方々の楽しそうな雰囲気を間近に感じ、これからもビブリオバトルを続けていって欲しいと思いました。



市来 裕奈 (法学部2回生)

11月

全国大学ビブリオバトル 関西Fブロック地区決戦

高校生ビブリオバトルと同様、2018年度に引き続き2019年度も龍谷大学で大学生ビブリオバトルを開催しました。高校生ビブリオバトルに比べると、参加人数は少なくなりましたが、高校生ビブリオバトルに負けないくらい楽しい大会でした。今年も、各大学から選ばれた発表者たちが、自身が選んだ本について、力のこもったプレゼンを繰り広げ、誰が1位になってもおかしくないと思わせるくらい、それぞれの本の魅力が存分に伝わってきました。この熱のある楽しい大会を、2020年度も龍谷大学で開催できれば嬉しいです。



市来 裕奈 (法学部2回生)

12月

脱出ゲームで仏教を学ぼう

ライブラリーサポーターは、宗教部が募集していた2019年度仏教活動奨学生に応募し、採用されました。その活動の一環として、「脱出ゲームで仏教を学ぼう」という催しを12月に開催しました。内容は、小冊子に書かれている仏教に関するクイズで、正答者には大学の記念品を配布しました。クイズを行うと同時に、仏教に関するおすすめの本を3冊展示しました。幼稚園への訪問企画と並行で準備を進めていたため、忙しさを感じましたが、無事に開催できてよかったです。



柳田ひなた (文学部2回生)

ライブラリーサポーターのお薦め本

『もし文豪たちがカップ焼きそばの作り方を書いたら』

神田桂市、菊池良著、宝島社、資料ID:11700054686

「カップ焼きそばの作り方」について書かれているだけ。ほんとうにそれだけの本です。書かれている作家は様々で、バラエティに富んでいます。近代から現代までの国内作家、海外の作家、歌手や雑誌などなど。(なんと「ヒカキン」もいます)

一つ一つが短いので、普段本を読まない、読書が苦手だという人もぜひ読んでほしいです。頭を空っぽにして読めます。こういう読書もあるのです。元となった文章を読んだことがあるとさらに楽しめるかもしれません。

柳田 ひなた (文学部2回生)

『ディズニー そうじの神様が教えてくれたこと』

鎌田洋著、ソフトバンククリエイティブ、資料ID:11210006563

この本は、筆者がディズニーランドで働いていた頃のエピソードをもとにした物語です。舞台は夜の清掃部隊、ナイトカストーディアル。カストーディアル達が昼間の華やかさとは違ってかわった真夜中の仕事に誇りをもつきっかけとなったのが、ディズニーの世界で「そうじの神様」と称えられた人物、チャック・ポヤージンでした。ディズニーランドが私たちが惹きつけてやまない秘密を知ることができることに、仕事で人を幸せにするヒントが見つかる一冊。この本を読んでからディズニーランドに行くと、今まで以上に楽しめること間違いなしです。

西岡 智佳 (文学部1回生)



TOPICS

- 1 ライブラリーサポーターのこの1年(深草図書館篇)
- 2 ライブラリーサポーターのこの1年(瀬田図書館篇)

10月

本願寺中央幼稚園でのペープサート

本願寺中央幼稚園を訪問し、あきやまただしさんの絵本『へんしんマラソン』のペープサート(紙人形劇)を行いました。当日は絵本に関するクイズも披露しました。人形作りも読み聞かせもほとんど経験がなく、わからないことがばかりで大変でした。しかし、当日子どもたちが楽しそ



うに聞いてくれたので、頑張った甲斐があったと嬉しくなりました。本を通して普段関わらない人たちと幸せな時間を共有するという、貴重な体験ができました。

波部 夏輝 (文学部1回生)

ライブラリーサポーターのこの1年(瀬田図書館篇)

4月~5月

ライサポ厳選 学生選書特集

学生選書ツアーとは、有志の学生の皆さんで書店に行き、自分たちの手で「私たちの図書館に入れて欲しい本」を選ぶツアーです。このツアーは、理工学部同窓会・社会学部同窓会から援助をいただき、2013年度から開催しており、各学部の専門書や小説、就活や一人暮らしに関する本など様々な本が選ばれています。

今回の企画では、これまでに学生選書ツアーで選書した本の中からライブラリーサポーターが面白いと思った本を紹介しました。

『リップヴァンウィンクルの花嫁』

岩井俊二著、文藝春秋、資料ID:31700014578

「打ち上げ花火、下から見るか？横から見るか？」の監督による、2016年公開の映画原作。

『和菓子のアン』

坂木司著、光文社、資料ID:31410005798

読むと和菓子が食べたくなる！個性的な人々と日常ミステリーの温かなお話。

『雲のカタログ』

村井昭夫、鶴山義晃 文と写真、草思社、資料ID:31310008653

見上げれば、そこに広がる雲の世界。写真とともにたくさんの雲を紹介します。



7月

2019年度 瀬田図書館学生選書ツアー

暑さが増してくる7月、今年も学生選書ツアーを開催しました。7名の学生の皆さんと一緒に書店に行き、なんと100冊を超える本を選びました！

誰もが知っている「おおかみこどもの雨と雪」や「バケモノの子」など映画にもなっている小説から、プロگرامming、介護、植物図鑑など各学部の特色ある専門書などを新たに瀬田図書館に追加しました。また、元号が「令和」に変わったことから「万葉集の詩性」など万葉集に関する本もありました。

『おおかみこどもの雨と雪』

細田守著、角川書店、資料ID:31900011455

おおかみおとこと人間の間に生まれた子どもたちを精一杯愛する母の物語。

『万葉集の詩性』

中西進編著、KADOKAWA、資料ID:31900011513

万葉集とはなにか、万葉集をどう読むか。一見難しくとつきにくい日本最古の歌集の魅力と新時代への展望を示した一冊。



10月

全国高等学校ビブリオバトル 滋賀県大会

10月26日、瀬田キャンパスは龍谷祭で大賑わいでした。実はその中、瀬田図書館では高校生たちによる、熱いビブリオバトルが行われていました！

ビブリオバトルとは、決められた時間内に自分の好きな本について、他の参加者に対し自分の持てる力全てを使って紹介します。そして、参加者の皆さんは紹介された本の中から「自分がいちばん読みたくなった本」に票を入れます。票がいちばん多かった人が優勝者、本はチャンプ本となります。

ライブラリーサポーターは運営として、司会や受付、事前の準備のお手伝いをしていました。

総勢14名の高校生たちによるビブリオバトル！
激戦だった予選を勝ち抜いた4名の高校生による決勝はとても盛り上がりました。予選を勝ち抜いてきただけあって、それぞれの工夫や努力が滲みでてきている発表ばかりでした。

不気味な童話を魔法でキラキラの物語に変えたのです！ととても輝いた目で紹介された「ディズニーの魔法」。
物語に合わせて、とても練習したことが伝わってくるほど滑らかな落語

風の喋り方で紹介された「異世界落語」。
時事問題を絡ませて自分の意見も取り入れながら発表された「海賊とよばれた男」。
とても面白いんです、でもネタバレになってしまうので気になる方はぜひ読んでみてください！と読者の楽しみを奪わないよう、それでいて魅力的に見えるように発表された「幽霊人命救助隊」。

僅差で見事1位に選ばれたのは「幽霊人命救助隊」でした。しかしながらどれも素晴らしい発表でとても盛り上がり大会は閉幕を迎えました。

